

奈良県県土マネジメント部
建設工事総合評価落札方式
【防災減災国土強靱化対策型】
ガイドライン

令和 6 年 4 月 1 日

奈良県県土マネジメント部
技術管理課

本ガイドラインは、総合評価落札方式の基本事項を定めた、『奈良県県土マネジメント部建設工事総合評価落札方式ガイドライン』に基づき、総合評価落札方式【防災減災国土強靱化対策型】を実施するにあたり、評価項目・評価内容・配点等を定め、適切な運用を図ることを目的とする。

なお、総合評価落札方式の概要・意義、実施手順、審査・評価方法、契約後の措置及び情報公開については『奈良県県土マネジメント部建設工事総合評価落札方式ガイドライン』を適用するものとする。

1. 防災減災国土強靱化対策型の適用範囲

奈良県総合評価落札方式【防災減災国土強靱化対策型】の実施方針

(1) 総合評価落札方式【防災減災国土強靱化対策型】の適用

原則として、国補正予算又は明許予算を含む下記の建設工事に適用する。

- ・ 予定価格 3 千万円以上 1 億円未満の土木一式工事、建築一式工事
- ・ 予定価格 1 千万円以上 5 千万円未満の舗装工事
- ・ 予定価格 5 千万円以上 1 億円未満の設備工事、造園工事
- ・ 予定価格 2 千万円以上 1 億円未満の橋梁上部工工事、水門工事
- ・ 予定価格 1 千万円以上 1 億円未満の橋梁塗装工事、区画線・道路標示・標識等工事、さく井工事

(2) 総合評価落札方式の型式と分類

- ・ 総合評価落札方式は「防災減災国土強靱化対策型」とする。
- ・ 工事の発注分野毎に「一般土木等」「さく井」「PC 橋」「鋼橋」「水門」「舗装」「区画線（ライン）・道路標示・標識等」「建築」「土木設備」「建築設備」「下水道設備」「水道設備」「橋梁塗装」に分類する。

(3) 加算点（技術提案書の点数）の設定

防災減災国土強靱化対策型の加算点は下表のとおりとする。

一般土木等	8.5 点
舗装	10.5 点
土木設備、建築設備、下水道設備、水道設備、PC 橋、鋼橋、水門、橋梁塗装、区画線（ライン）・道路標示・標識等、さく井	10.0 点
建築	12.0 点

(4) 評価項目の設定

技術提案書で、施工計画（工程管理、品質管理、安全管理、施工管理）の中から 1 項目及び企業の施工実績等（工事成績評定点、ISO 認証取得、本店所在地、災害協定締結）を求め、入札価格と併せて総合的に評価する。ただし、総合評価落札方式の分類が「舗装」及び「建築」の工事については、企業の施工実績等として受注工事量を追加し、入札価格と併せて総合的に評価する。

2. 評価項目・評価内容・配点等

評価項目・評価内容・配点等については、工事ごとに入札公告及び入札説明書等に記載する。また、発注分野毎の標準例として、評価項目・評価内容・配点等を記載した落札者決定基準を技術管理課のホームページに掲載し公表する。

落札者決定基準（標準例）の決定にあたっては、奈良県県土マネジメント部建設工事総合評価落札方式ガイドライン「2. 標準的な実施手順」のとおりとする。

防災減災国土強靱化対策型の加算点については下表のとおり。

型 式 名	加 算 点 (点)		
	工 事 区 分	技術提案に係る 項目又は施工計画	企業の 施工実績等
防災減災国土強靱化対策型			
一般土木等	3.0	5.5	8.5
舗装	3.0	7.5	10.5
土木設備、建築設備、下水道設備、水道設備、PC橋、鋼橋、水門、橋梁塗装、区画線（ライン）・道路標示・標識等、さく井	3.0	7.0	10.0
建築	3.0	9.0	12.0

また、企業の施工実績等の内訳及び対象は下表のとおり。

評価項目	防災減災国土強靱化対策型									
	一般土木等	舗装	水道設備	土木設備、 建築設備、 下水道設備	PC橋、 鋼橋	水門	橋梁塗装	区画線（ライン）・ 道路標示・ 標識等	さく井	建築
企業の 施工実績等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
IS09000, 14000 シリーズ 認証取得	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域精進度 本店等の所在地	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会・地域貢献 災害協定の締結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
受注工事量	×	○	×	×	×	×	×	×	×	○

- ※ ガイドラインの内容は、入札制度の改革や総合評価落札方式の拡充や見直し等により、随時変更する。
- ※ 食農部、環境森林部（森林環境課及び県産材利用推進課に限る。）及び水道局の発注工事も本ガイドラインに準拠する。